

別紙 各選手のプロフィール・コメント


一戸 誠太郎 選手

1.競技種目	スピードスケート	 
2.生年月日	1996年1月25日	
3.出身地	北海道網走郡	
4.学歴	国立信州大学 教育学部 卒業	
5.主な成績	2015-2017年1月 日本学生氷上競技選手権大会 10000m 3連覇(1~3年) 5000m 2連覇(1,2年) 2017年2月 2017アジア大会(札幌) 5000m 3位/10000m 3位 2018年2月 平昌2018冬季オリンピック 5000m 9位 チームパシュート 5位入賞	
6.一戸選手コメント	この度「アスナビ」を通じて、全日本空輸株式会社の社員として受け入れていただきました。私の目標と競技を理解していただき、競技を全力で取り組める環境を与えてくださることに心より感謝しております。 これまでの競技人生は様々な方に支えられてここまで成長することが出来ました。今まで支えていただいたすべての方に感謝を込めて、これからは様々な形で恩返しや感謝の気持ちを伝えていきたいです。昨年度の平昌2018冬季オリンピックが終わり新しく目標を掲げようと思った時に一番浮かんだのは、「北京2022冬季オリンピックで優勝」です。4年間の中で一つ一つ課題をクリアし、強い選手を目指してサポートして下さる会社の方々と共に歩んでまいります。	

佐々木 陽菜 選手

1.競技種目	フェンシング	 
2.生年月日	1996年12月24日	
3.出身地	福島県福島市	
4.学歴	早稲田大学 社会科学部 (卒業予定)	
5.主な成績	2016年1月 第23回JOCジュニアオリンピックカップ 個人準優勝 2016年11月 U23アジア選手権大会 団体優勝/個人12位 2017年12月 第70回全日本選手権大会 団体優勝	
6.佐々木選手コメント	この度「アスナビ」を通じて全日本空輸株式会社に入社することとなりました。高校時代からずっと憧れていた企業の一員として、大好きなフェンシングを続けられることを大変嬉しく思っています。今後とも、一層真摯に競技と向き合い、そうした姿勢を通じてより多くの方に努力と挑戦を伝えられる選手を目指します。 お力添えいただいた方々や、いつも私の活躍を楽しみに待って下さっている方々への感謝の気持ちを胸に、期待を上回る結果を残せるよう精進してまいります。	

佐藤 綾乃 選手

1.競技種目	スピードスケート	 
2.生年月日	1996年12月10日	
3.出身地	北海道厚岸郡	
4.学歴	高崎福祉健康大学 人間発達学部(卒業予定)	
5.主な成績	2017年11月 ワールドカップ第1戦 ヘーレンフェーン大会 チームパシュート優勝(世界新記録)/マススタート優勝 2017年12月 ワールドカップ第4戦 ソルトレークシティ大会 チームパシュート優勝(世界新記録) 2018年2月 平昌2018冬季オリンピック チームパシュート優勝/3000m 8位	
6.佐藤選手 コメント	この度「アスナビ」を通して、全日本空輸株式会社の社員として採用していただくことになりました。心より感謝いたします。スケート競技に打ち込める環境を提供して下さった方々への感謝の気持ちを忘れずに、社員アスリートとして常に努力と挑戦することを恐れずに精進してまいります。 平昌2018冬季オリンピック金メダリストとして求めるものにこだわりを持ち、今よりも世界で活躍し、誰からも応援していただけるような選手を目指すと共に、誇りと自信をもって次の北京2022冬季オリンピックに向けて日々努力していきたいと考えています。	

床 秦留可 選手

1.競技種目	アイスホッケー	 
2.生年月日	1997年3月16日	
3.出身地	東京都東村山市	
4.学歴	法政大学 スポーツ健康学部 (卒業予定)	
5.主な成績	2017年4月 IIHF World Ice Hockey Championship Division I 優勝 2018年2月 平昌2018冬季オリンピック 6位 2018年3月 第6回女子日本リーグ 優勝	
6.床選手 コメント	この度「アスナビ」を通じて、全日本空輸株式会社より内定をいただくことができました。憧れであった企業で、選手としても社会人としても成長していきたいと思えます。 素晴らしい環境を与えてくださることへの感謝の気持ちを忘れずに、2022年の北京2022冬季オリンピックでメダルを獲得することを目標に日々精進いたします。	

矢島 優也 選手

1.競技種目	競泳	 
2.生年月日	1996年7月14日	
3.出身地	埼玉県上尾市	
4.学歴	明治大学 商学部(卒業予定)	
5.主な成績	2017年10月 FINA 競泳ワールドカップ 2017 香港大会 200m バタフライ 3位 2018年5月 ジャパンオープン 2018 200m バタフライ 優勝 2018年8月 パンパシフィック選手権大会 200m バタフライ 6位	
6.矢島選手 コメント	この度、アスナビを通じてご縁があり、内定をいただきました。心から感謝しております。立派な一社員になれるよう、仕事面も競技面も向上心を常に持ち続けます。 また、仕事や競技を通じて世界の舞台を多く経験し、選手そして人間的に成長していきたいと考えています。そして、私の周りの方々への感謝の気持ちを持ち、東京 2020 オリンピックに向けて日々精進してまいります。	